

第1回市民検討協議会のまとめ資料

■まちづくりの基本理念

- ・各グループの意見として、分かりやすい表現に見直すという点では一致しました。
- ・各グループからの発表いただいたキーワードをグルーピングしました。

○安全で安心なまち

- ・安全（健康・福祉）、安心して住める暮らし（文化・学習）、「安全」「災害に強い」「減災」（行財政運営）

○愛着や誇りをもてるまち

- ・長く住み続けられる（健康・福祉）、「誇り；歴史、緑、人の心、まちなみ、住み続けたいという思い」（文化・学習）、「府中に対する市民の愛着を深め、市外へと波及」（都市基盤産業）、「住み続けたい」「魅力的な」「誇りを持てる」「歴史と伝統の継承」（行財政運営）

<関連・同種意見：まちづくりの考え方>

- ・古いものの保存及び継承と、新しいものの積極的な受け入れ及び創造（都市基盤産業）

○絆、つながり、心のふれあいのあるまち

- ・幸福感（健康・福祉）、「心のふれあい；一人一人を大切に、人と人のつながり、絆、地域力、人権の尊重」（生活・環境）、「交流・絆」（文化・学習）、コミュニティを育み、つながりのある地域づくり（都市基盤産業）、「絆」「地域で支え合う」（行財政運営）

<関連・同種意見：人間性の尊重の見直し>

- ・心のつながりを大事にする（健康・福祉）、一人ひとりを大切にできるような府中市（生活・環境）、家族、近所、町の花がらについて尊重（文化・学習）

○持続可能なまち

- ・持続可能な（健康・福祉）

○市民が主役のまち(市民参画、協働)

- ・市民参画（文化学習）、「市民が権利を行使するとともに、義務も果たしながら、市と一緒にまちづくりを進めるという姿勢が大切」「まちづくりに対してひとりひとりの市民が考えて意見を出す」（行財政運営）

○その他

- ・国際性を踏まえた人間性の尊重、府中の個性の新たな創出、市民、企業及び行政の間の多様な情報の共有化、市民の「笑顔」が見えるまち（都市基盤産業）

■都市像

- ・「現行のままで良い」というご意見と、追加した方が良いキーワード・ご意見をいただきました。
- ・各グループから発表いただいたキーワードなどを整理しました。
- ・キーワードは「」で括り、キャッチフレーズは『』で括っています。

○健康・福祉部会

- ・現行の都市像でよい
- ・「未来」、「歴史」、「文化」、「平等なまち」、「魅力のあるまち」、「人づくり」、「利便性と生活文化の調和」、「都市としての健康さ」、「次世代につながる」
- ・府中には文化財とか自然とか企業とか、それぞれ良いものがたくさんあるが、それらのつながりが不十分に感じるので、つながりがイメージできる表現が良い

○生活・環境部会

- ・「緑」「歴史」「安全安心」、「情報共有（新しい市民と今までの市民に伝わる情報に差があってはならない）」
- ・『市民と行政が協働して作れる府中市』
- ・市民一人ひとりの個性、個人を育てられる都市像

○文化・学習部会

- ・『憩えるまち府中』 緑や文化や芸術・歴史を含め、総合的な意味合い
- ・『ともに生きる』 共生
- ・『協創・協働のまち 若い世代へつなげる、ずっと住みたい府中』

○都市基盤・産業部会

- ・今ある観光資源、歴史、自然、産業を発掘して魅力あるまちにし、それを起爆剤として行きたいまち、住みたいまち、集まってくるまちになる

○行財政運営部会

- ・時間の都合で、「まちづくりの基本理念」について議論した